

KIDDY LAND®

株式会社 **キディランド**

CORPORATION DATA

経営理念

1. 夢と遊びを創造する総合カルチャー産業への志向
2. お客さまに愛され信頼される企業づくり
3. 新しい時代を常に先どりするチャレンジ精神の堅持
4. 会社永遠の存続をめざす堅実経営の徹底
5. 全社員参加による経営と実力主義の尊重

会社概要 (2009年6月末日現在)

商号	株式会社キディランド
本店所在地 (原宿店)	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前六丁目1番9号 TEL 03-3409-3431
本部所在地 (台東区)	〒111-0054 東京都台東区鳥越1丁目8番2号 鳥越Fビル7階 TEL 03-5822-3520
設立	1964年10月
資本金	1億円
売上高	116億円(2008年度)
事業内容	玩具、雑貨、書籍等の小売業
従業員数	538名(2009年3月末)
ホームページ	http://www.kiddyland.co.jp/
主な取扱商品	ニュートイズ テレビゲーム、幼児玩具、女児・男児玩具、プラモデル、フィギュア、ミニチュア等 キャラクター・バラエティ キャラクター雑貨(ディズニー、ディックブルーナ、スヌーピー、ドラえもん、ハローキティ等)、 パーティー用品、キーホルダー等 ファッション・バラエティ ステーションナリー(レター、ノート、カレンダー等)、バッグ、ソックス、ヘアアクセサリ、 Tシャツ、ハンカチ、インテリア、キッチンウェア等 書籍 雑誌、一般文芸書、新書、文庫、実用書、学習参考書、専門書等

役員

(代表取締役)					
取締役社長	荘	司	征	男	
取締役	間	宵	薫		
取締役	塩	谷	浩	一	
取締役	力	石	稔		
監査役	梅	田	常	和	

取引銀行

三井住友銀行渋谷支店、三菱東京UFJ銀行青山支店、りそな銀行秋葉原支店

店舗一覧

(2010年1月1日現在)

直営店

フランチャイズ店

店舗名	SC名称	店舗名	SC名称
札幌パセオ店	パセオB1F	青森店	マエダ西バイパス店2F
STS札幌店	ステラプレイス5F	エルム店	イルムの街ショッピングセンター2F
仙台店	エスパル3F	境町店	ショッピングモールFISSキカ堂境店2F
内原店	イオン水戸内原ショッピングセンター3F	上尾店	丸広百貨店上尾店1F
宇都宮店	福田屋ショッピングプラザ宇都宮店3F	板橋店	板橋サティ3F
川越店	アトレマルヒ口4F	STS横浜みなとみらい店	クイーンズスクエア横浜アット!3rd2F
久喜店	イトーヨーカドー久喜店4F	県央サティ店	県央サティ3F
新越谷店	新越谷ヴァリエ2F	輪島店	パワーシティジマ・ワイザ
熊谷ニットモール店	ニットモール3F	福井店	ワイプラザ新保店2F
アリオ川口店	アリオ川口2F	武生店	ワイプラザ武生店2F
浦和パルコ店	浦和パルコ3F	富士吉田店	Q-STA4F
tk船橋店	船橋東武百貨店5F	関店	サンサンシティマーゴ2F
千葉店	ペリエファッション館4F	草津店	アル・プラザ草津2F
BOOKS千葉店	ペリエカーニバル	近江八幡店	マイカルタウン近江八幡2番街2F
BOOKS西千葉店	めりーな西千葉西館1F	宮津店	シーサイドミッブル4F
原宿店	(表参道)	香里園店	アルプラザ香里園3F
STS原宿店	(キデイランド原宿店内)	姫路店	MOLTIひめじ
光が丘店	光が丘IMA2F	豊岡店	アイティ4F
BOOKS亀有店	アリオ亀有アリオモール1F	加古川店	加古川サティ3F
mom's昭島店	モリタウン東館2F	三田店	三田ウッディタウンサティ3F
ウィーナスフォート店	ウィーナスフォート2F	倉吉店	パープルタウン2F
STS東京駅一番街店	東京駅一番街地下1F	米子店	ホープタウン3F
RK東京駅店	東京駅一番街地下1F	松江サティ店	松江サティ3F
大船店	ルミネウイング5F	広島本通り店	(広島本通り商店街)
港北ニュータウン店	港北東急百貨店ショッピングセンター2F	山口店	ゆめタウン山口2F
新百合丘店	新百合丘オーパ5F	徳島シティ店	とくしまCITY3F
x!2横浜店	横浜ワールドポーターズ2F	穂波店	ジャスコ穂波店2F
静岡店	パルシェ5F	ゆめタウン佐賀店	ゆめタウン佐賀ショッピングセンター2F
浜松店	メイ・ワン6F	大塔店	ジャスコ大塔店3F
沼津店	イシバシプラザ3F	長崎浜んまち店	(浜んまちアーケード)
清水店	エスパルスドリームプラザ2F	長崎夢彩都店	長崎夢彩都2F
大曽根店	イオン大曽根ショッピングセンター3F	パークプレイス大分店	パークプレイス大分3F
上小田井店	mozoワンダーシティ3F	都城店	都城大丸センターモール2F
鈴鹿店	イオン鈴鹿ショッピングセンター2F	以上FC店33店舗	
京都洛北店	カナート洛北1F		
大阪梅田店	阪急三番街北館		
STS大阪梅田店	(キデイランド大阪梅田店内)		
RK大阪梅田店	(キデイランド大阪梅田店内)		
MS大阪梅田店	(キデイランド大阪梅田店内)		
高槻店	ミング・阪急高槻2F		
枚方店	京阪百貨店1F		
イオン大日店	イオン大日ショッピングセンター2F		
西大寺店	近鉄百貨店奈良店5F		
福山店	天満屋ハッピータウンポートプラザ2F		
高松店	ゆめタウン高松1F		
小倉リバーウォーク店	リバーウォーク北九州1F		
鹿児島店	アミュプラザ鹿児島2F		

以上直営店44店舗(STS原宿店、STS大阪梅田店、RK大阪梅田店、MS大阪梅田店 は含まず)

当社の展開するショップ・ブランド
 キデイランド：玩具・雑貨の複合店
 BOOKS(ブックスキデイランド)：書店
 tk(タイニーキデイ)：コンパクトタイプ
 mom's(ママズキデイ)：母と子をテーマ
 STS(ヌビークンショップ)：ヌビークン・キャラクター
 RK(リッパ・ストア)：リッパ・キャラクター
 MS(ミッファイスタイル)：ミッファイ・キャラクター
 m.i.x!(ミックス、x!2含む)：キャラクター特化

キディランド・ブランドの魅力

原宿・表参道のランドマーク

キディランドは、1946年（昭和21年）に埼玉県秩父にて創業（橋立書店）後、創業者の橋立孝一郎氏の幼少時代を過ごした原宿に戻り1950年（昭和25年）に現在の表参道の地に店舗を構えました。当時は終戦直後で日本は占領軍の統治下にあり、現在のJR原宿駅の西側の代々木公園、代々木体育館、NHKのある広大な敷地一帯（27.7万坪）は、そうした占領軍将校たちの居住区域として800世帯以上の洋風家屋が建ち並び多くの外国人が暮らしていました。キディランドにはそうした事情から、書店ではありましたが、外国人顧客の要望に応え洋書や外国人向けの雑貨を早くから取扱い、中でもクオリティの高い日本の玩具が店舗のメイン商材となっていきました。店舗の名前も外国人に馴染みやすい呼称として昭和30年くらいから「キディランド（子どもの国）」を使用しており、表参道の中では早くから繁盛店として認知されてきました。ワシントンハイツ自体は日本人立入禁止エリアですが、一步出た表参道は、もちろん日本人も出入り自由です。場所柄外国人が多かったですが新しいモノ好きの、特に時代の先端を行く当時の日本人の若者もたくさん表参道にやってきてキディランド原宿店から発信された情報をキャッチしていき、日本人にも絶対的なブランドとして支持されてまいりました。

キディランドは、このように長い伝統の中で表参道のランドマークとして存在してきており、原宿・表参道の地図には必ず目印として記載されてきており、まさに原宿・表参道のシンボリックな存在としてブランド価値を高めてきました。



50年!



（写真左は1955年頃、右は2005年のキディランド原宿店店頭）

表参道の象徴として認識されている事例としてテレビ番組でのパブリシティをご紹介します。テレビ東京系列などで放送されている「地域密着系都市型エンターテインメント」バラエティ番組として人気のある『出没!アド街ック天国』で過去に2度表参道特集を組んだ事があります。

1995年と2006年の2回ですが、移り変わりの激しい表参道にあって両方ともにベスト10にランクインしているのはキディランドだけでした。しかも両回ともに、2位、3位と上位ランクを獲得いたしました。

1995年7月22日放送 「表参道ベスト10」

1. クリスマス イルミネーション
2. キディランド
3. マンドパリ
4. ラフォーレ原宿
5. オリエンタルバザール
6. 同潤会青山アパート
7. キャットストリート
8. ハナエモリビル
9. 原宿クエスト
10. パンブー

2006年2月11日放送 「表参道ベスト10」

1. 表参道ヒルズ
2. ブランド・ストリート
3. キディランド
4. アニヴェルセル表参道
5. まい泉
6. エチカ表参道
7. ヘアサロン激戦区
8. T's harajuku
9. サマサ タバサ
10. ギーブス&ホークス



キディランド・ブランドの魅力

世界中のセレブリティ・ファン

キディランド原宿店は、数多くのセレブリティがご来店されることでも有名です。本物を知る王侯貴族から時代の先端を行くアーティスト、俳優、歌手、知識人、etc... そうした感性の磨かれたセレブリティにはキディランドの提案する「夢と遊び」を表現した売場・商品に魅了されるよう一度ご来店されるとファンになっていただくケースが多く、またそうしたセレブのご紹介からお友達のセレブもご来店される、といった好循環が生まれております。セレブリティはキディランドでのショッピングをとて楽しまれ、そこでの興奮体験をいろいろな媒体を通じていろいろな場所で語っていただいております、そうした効果がまたキディランドのブランド価値を向上させております。



スウェーデンのスタッフ国王



マイケル・ジャクソン



ジャネット・ジャクソン

日本国内にとどまらず、海外のセレブ・ファンが多いのもキディランドの特色です。マイケル・ジャクソンやマドンナ、シンディー・ローパーなどのミュージシャン、ジョニー・デップ、ブラッド・ピット、カトリーヌ・ドヌーブなどの俳優をはじめ、来日したら必ずキディランドに立ち寄り！というセレブはとて多いです。

情報発信力とパブリシティ効果

キディランドは、そのブランド力からたびたび媒体（テレビ、雑誌、新聞、等）に取り上げられます。日本の魅力的なトイ・ストアとして、国土交通省の推進している「ビジット・ジャパン」キャンペーンのCM（残念ながらこのCMは主に欧米で放映されており日本では見る機会が少ないのですが）に採用されている他、東京メトロのCMにも表参道のシンボルとしてキディランド原宿店の店頭が使用されています。テレビドラマや映画などにも撮影協力していますが、情報番組などではキディランドの持つ情報発信力が如何なく発揮されます。雑誌や新聞などを含めると月に何十件もの取材を受け、キディランド発の商品がブームを生む事もあります。90年代に大ブームとなった「たまごっち」も特異な商品に尻ごみする小売店が多い中、キディランド原宿店は大大的に原宿店店頭で展開し、ここから火がつき社会現象までなりました。また、まだ日本では馴染みのなかったハロウィーンも、80年代にキディランド原宿店が販売促進の一環で始めたハロウィーン・パレードから認知が広まっていきました（1983年のキディランドのハロウィーン・パレードが日本で最初のものとなっています）。こうした情報発信力を求めて各種媒体はキディランドにやってきては、「何か面白いモノ」「新しいモノ」などの情報を集めていき、パブリシティとして採用され、キディランドのブランド価値向上につながっていくのです。



キディランドが広めたハロウィーン